



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 株式会社シーボン 上場取引所 東
コード番号 4926 URL <https://www.cbon.co.jp/company/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 崎山 一弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部責任者 (氏名) 瀧 礼江 TEL 03-3404-7501
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,104	△1.0	△2	—	△1	—	△18	—
2023年3月期第1四半期	2,125	△9.5	△18	—	△11	—	△27	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △11百万円 (—%) 2023年3月期第1四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△4.39	—
2023年3月期第1四半期	△6.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,748	5,698	65.1
2023年3月期	8,838	5,710	64.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 5,697百万円 2023年3月期 5,709百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	0.00	10.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	5.00	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,444	3.4	78	—	79	—	28	—	6.68
通期	8,902	4.4	200	—	202	—	74	—	17.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	4,281,200株	2023年3月期	4,281,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	639株	2023年3月期	639株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	4,280,561株	2023年3月期1Q	4,280,561株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本国内の経済環境は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられたことで、人流は増加傾向が続き、個人消費は徐々に持ち直しがみられます。しかしながら、原料価格等の上昇の影響を受けた物価の上昇が続くなど、消費行動への不安定要素も多く、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

こうした経営環境の中、当社グループは、2024年3月期から新中期経営計画（2024年3月期から2026年3月期）をスタートいたしました。「製品価値向上」「サロン価値向上」「新しい価値の創造」という3つの重点課題を掲げ、再成長を目指してまいります。

また、新中期経営計画の策定と合わせ、激変する社会環境と価値観の変化にしなやかに対応し、未来に向けた新しい「美」を追求、提案し、必要とされる企業であり続けるために、ブランディングプロジェクトを始動いたしました。2024年の新社屋竣工、2026年の創業60周年に向けて、サステナブルな社会に貢献する企業を目指してまいります。

直営店舗に関しては、新しい中期経営計画とともにスタートしたブランディングプロジェクトに合わせ、池袋店や千葉店など3店舗を改装いたしました。顧客にとって居心地のよいサロンであるとともに、さらなるファン化を推進するためのロイヤルカスタマー専用の導線を確認するなど、お客様がより一層、当社のサロンの価値を感じていただけるような改装となっており、お客様からもご好評の声をいただいております。

今期も引き続き、新規顧客の獲得を重要な経営課題と位置づけ、取り組みを継続したものの、新規顧客の来店数は前年同期比98.8%となり、新規顧客への売上高は想定よりやや下回る水準で推移しております。しかしながら、直営店舗全体の売上高は、新製品の販売が好調に推移したこと等の影響を受け、概ね想定通りの進捗となっております。この結果、直営店舗における売上高は1,900,532千円（前年同期比3.7%減）となりました。

国内代理店事業では、4月より新ブランド「LLL（スリール）」を発売いたしました。当該製品は、創業57年の化粧品メーカーとして蓄積した肌データと、イベント等での肌チェックやアンケートにより集められた、5万人のお客様の声^{*}を反映した毛穴パックとなります。6月末現在、導入店舗はロフトやプラザ等の約340店舗に広がっており、順調に販路を拡大しております。引き続き、販売動向を注視しつつ、さらなる販路の拡大や新製品の追加を進めていき、新たな市場において、サロン発信のメーカーとしてのアイデンティティを確立してまいります。

当第1四半期の製品におきましては、新たに下記の製品を発売いたしました。

4月

「スリール 3Way毛穴マイルドスクラブ」新発売
つるんとした明るい印象の素肌へ導く、泡立てないスクラブ入り洗顔料
「スリール 毛穴クレイパック」新発売
天然アロマオイルをブレンドしたやさしいハーブの香りの部分用洗い流しパック

5月

「C' ores BRIGHTEN」新発売
集中ケアにも、毎日でも使える2WAYスキンケア
“ビタミンパワーで明るく健やかな肌”へ導くスペシャルケアキット

6月

「フェイシャリストブライトアップUVクッション」数量限定発売
「ケア」と「カバー」の両方を適え、みずみずしいツヤ美肌に仕上げるクッションファンデ

この結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は2,104,621千円（前年同期比1.0%減）となりました。利益面におきましては、営業損失は2,770千円（前年同期は営業損失18,598千円）となり、経常損失は1,088千円（前年同期は経常損失11,952千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は18,797千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失27,763千円）となりました。

※5万人のお客様の声

- 調査期間：2020年6月1日～2022年1月31日
- 調査手法：スキンチェッカーを使用しアンケートに回答
- 対象者：20歳以上の女性（イベントにて肌チェックを受けていただいた方）
- 調査人数：55,614名

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は5,844,489千円となり、前連結会計年度末に比べ123,495千円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少（前連結会計年度末比146,474千円減）、原材料及び貯蔵品の増加（前連結会計年度末比26,419千円増）によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は2,904,397千円となり、前連結会計年度末に比べ33,652千円増加いたしました。その主な要因は、建物及び構築物の増加（前連結会計年度末比18,708千円増）、その他有形固定資産の増加（前連結会計年度末比5,173千円増）、無形固定資産の増加（前連結会計年度末比6,750千円増）によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は2,586,189千円となり、前連結会計年度末に比べ73,784千円減少いたしました。その主な要因は、未払法人税等の減少（前連結会計年度末比56,434千円減）、その他流動負債の減少（前連結会計年度末比70,724千円減）があった一方で、買掛金の増加（前連結会計年度末比21,480千円増）、契約負債の増加（前連結会計年度末比31,890千円増）によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は464,030千円となり、前連結会計年度末に比べ4,535千円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金の減少（前連結会計年度末比1,450千円減）、その他固定負債の減少（前連結会計年度末比3,559千円減）によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は5,698,667千円となり、前連結会計年度末に比べ11,522千円減少いたしました。その主な要因は、利益剰余金の減少（前連結会計年度末比18,797千円減）によるものであります。

この結果、自己資本比率は65.1%（前連結会計年度末は64.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月11日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,982,034	3,835,559
受取手形及び売掛金	836,856	827,227
商品及び製品	433,278	451,315
仕掛品	52,904	56,395
原材料及び貯蔵品	478,094	504,514
その他	185,085	169,745
貸倒引当金	△269	△268
流動資産合計	5,967,985	5,844,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	693,196	711,904
土地	244,827	244,827
その他(純額)	564,544	569,718
有形固定資産合計	1,502,568	1,526,450
無形固定資産		
投資その他の資産	54,808	61,558
その他	1,336,367	1,339,388
貸倒引当金	△23,000	△23,000
投資その他の資産合計	1,313,367	1,316,388
固定資産合計	2,870,744	2,904,397
資産合計	8,838,730	8,748,887
負債の部		
流動負債		
買掛金	113,130	134,610
1年内返済予定の長期借入金	5,800	5,800
未払法人税等	84,965	28,530
契約負債	1,512,756	1,544,646
資産除去債務	3,258	3,261
その他	940,063	869,338
流動負債合計	2,659,974	2,586,189
固定負債		
長期借入金	2,900	1,450
資産除去債務	315,341	315,816
その他	150,323	146,763
固定負債合計	468,565	464,030
負債合計	3,128,539	3,050,219
純資産の部		
株主資本		
資本金	483,930	483,930
資本剰余金	367,830	367,830
利益剰余金	4,683,799	4,665,002
自己株式	△1,426	△1,426
株主資本合計	5,534,134	5,515,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169,880	175,708
為替換算調整勘定	5,027	6,043
その他の包括利益累計額合計	174,907	181,751
新株予約権	1,148	1,579
純資産合計	5,710,190	5,698,667
負債純資産合計	8,838,730	8,748,887

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,125,667	2,104,621
売上原価	474,037	532,852
売上総利益	1,651,629	1,571,769
販売費及び一般管理費	1,670,228	1,574,539
営業損失(△)	△18,598	△2,770
営業外収益		
受取利息	25	20
受取配当金	948	995
受取家賃	3,053	—
雇用調整助成金	1,602	1,268
その他	3,013	822
営業外収益合計	8,642	3,107
営業外費用		
支払利息	109	63
社宅等解約損	90	—
為替差損	532	106
支払手数料	1,260	1,253
その他	4	2
営業外費用合計	1,996	1,425
経常損失(△)	△11,952	△1,088
特別損失		
固定資産除却損	154	2,815
特別損失合計	154	2,815
税金等調整前四半期純損失(△)	△12,107	△3,903
法人税、住民税及び事業税	14,774	15,188
法人税等調整額	880	△295
法人税等合計	15,655	14,893
四半期純損失(△)	△27,763	△18,797
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△27,763	△18,797

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△27,763	△18,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,631	5,828
為替換算調整勘定	3,273	1,015
その他の包括利益合計	△7,358	6,843
四半期包括利益	△35,121	△11,953
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,121	△11,953
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。